

公共空間と間接コミュニケーション ～間接的コミュニケーションを新たな切り口として新たなアプローチを図る～

Public space and indirect communication ～A new approach using indirect communication as a new angle～

サレジオ工業高等専門学校 デザイン学科 インテリア・家具研究室
西村岳
指導教員 坂元愛史

キーワード：閉鎖空間、公共空間、直接コミュニケーション、間接コミュニケーション、時代背景

1. 研究目的

私の家ではトイレという閉鎖空間において目に見えないコミュニケーションが存在する。それはトイレの棚に行き場のなくなった本や読みかけの本を置いておくというものだ。自身の見えないところで家族がその本に触れたり逆に自身がそれに触れたりすることで、知識や作品の共有など本を媒体とした間接的コミュニケーションが行われていると考えられる。このような体験から「一人でいる閉鎖的な空間とその外部とのコミュニケーションが生まれる」という発見に至った。

そこで考え方を拡張し、公共の場でも閉鎖空間と外部とのコミュニケーションができれば生活を豊かにする可能性があると考え、研究を始めた。

2. 調査内容

2-1 本棚・公共、家庭トイレの調査

発見のもととなった本棚とトイレの関係とそれの状況について調査し、そこからアイデアを広げることとした。まず様々なタイプの本棚と家庭におけるトイレの個室の広さ・公共トイレの状況について調査した。本棚は収納の高さでマップ化を行った。トイレは一般家庭における個室の広さを調査、公共トイレの問題点などを挙げた。

公共のトイレでは、明石サービスエリアなど一部のサービスエリアでリバーストイレ注など新しい空間利用が見られた（図1）。

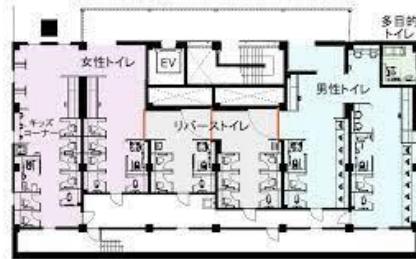


図1 明石SAリバーストイレの図 NEXCO西日本HPより

2-2 コミュニケーションについての調査

直接的コミュニケーションと間接的コミュニケーションの定義付けを試みた。論文や資料をもとにコミュニケーションの解釈を図式化した（図2）。



図2 間接的・直接的コミュニケーションの解釈

3. 分析

しかしながら双方のコミュニケーションの解釈はあくまで、マスコミュニケーション論や社会学等の用語からの引用であり実際にはコミュニケーションの基準が明確に分類されているわけではないようだ。

昨今の状況から、コミュニケーションそのものは時代に合わせて変化していくものだと考えられる。例えば現状では間接的コミュニケーションだと定義されるインターネット等も、SNSやオンライン会議アプリのような「言葉のキャッチボール」が直接行えるツールの発達により、直接的コミュニ

ケーションになりうるのではないだろうか。それと同時に、ひとりの時間やその空間など日常生活における公共空間や閉鎖空間のあり方、そしてそこで発生するコミュニケーションの方法というものも時代と共に変化していくと考えられる。

そこで、公共空間を舞台に間接的コミュニケーションの新たな切り口を目指しアイデア展開を行った。

4. コンセプト

現状では明確なコンセプトやターゲットユーザーをあえて定めず、変化する時代も踏まえ『公共の場で人々がどう過ごしやすくできるか』という広い範囲を対象として考える。

5. アイデア展開

閉鎖的な空間とその外部とのコミュニケーションを図るツールの一案として、公共トイレの「順番待ち」に焦点を置いたボタンの設置を検討している。これはあくまで待っている人の存在を個室利用者に示すものとなっており、催促や強要を促すものではない（図3, 4）。

また、公共空間や閉鎖空間で使うための家具についても案を検討している（図5）。

6. 今後の展開

今後はアイデアを絞っていくとともに、家具や具体的な試作品を製作し、実物における効果の測定を行っていく予定である。

注

リバーストイレ：時間帯によるユーザーの変化に対応し、男女比を変更出来るトイレ。

参考文献

- 1) indeed 直接的コミュニケーションと間接的コミュニケーションとは、indeed キャリアガイド編集部、indeed.com/career-advice/career-development/direct-communication、2023.7.2
- 2) 現代のコミュニケーション環境とコミュニケーション論をめぐって、高松 正毅、高崎経済大学論集 第49巻 第2号

2006 105頁～114頁、2023.7.10

3)自己開示における直接的・間接的コミュニケーションのあり方と友人関係、石田 裕久（南山大学人文学部心理人間学科）渡邊 由季子（岐阜大学大学院教育学研究科心理発達支援専攻）、人間関係研究（南山大学人間関係研究センター紀要），9号、67-84、3～4ページ、2023.7.2



図3 ボタンツール設置時の空間スケッチ

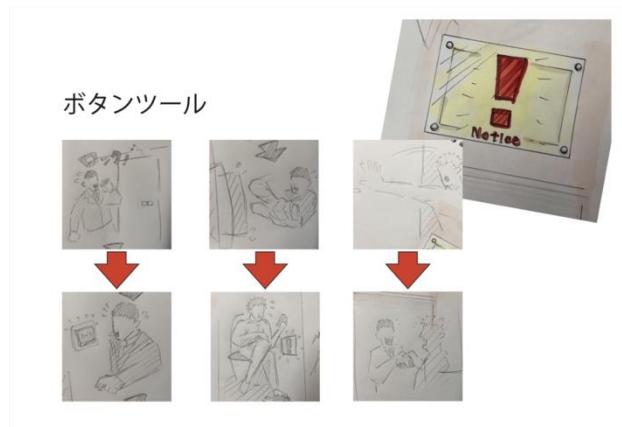


図4 ボタンツール・スケッチ

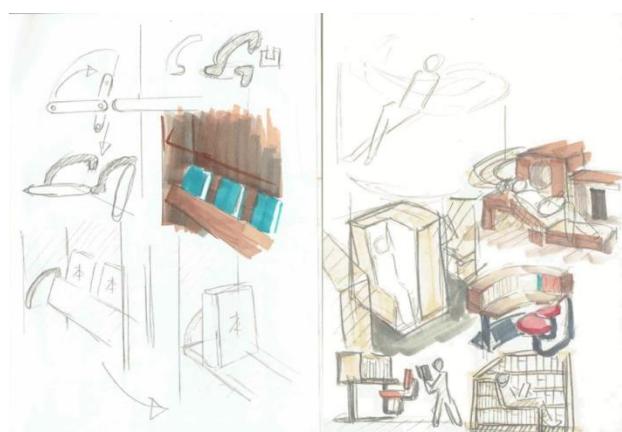


図5 公共空間・閉鎖空間を意識した家具のスケッチ